



**実 田原 議員**  
**森林資源活用、  
 市内公共建築物への  
 地場産木材の利用について**

森林資源活用、市内公共建築物への地場産木材の利用について

質問

学校、公民館などの市内公共建築物への地場産木材の利用の取り組みや、地場産木材を使用した場合のメリットと

デメリットについて伺う。

また、糸魚川の顔となる駅北口の駅前通りのアーケードを、新しいイメージの木造アーケードとして整備したほうが良いように思うが、市の考えを伺う。

市長答弁

市内公共建築物への地場産木材の利用については、設計や工事発注の時点で、その利用を指示している。メリットとして地域の森林の健全な育成、雇用の確保や地域経済の活性化などが挙げられ、課題としては価格や品質、量の確保などが挙げられる。

また、駅前通りのアーケードは、今後、実施主体の駅前銀座商店街振興組合が設計に取り組み予定であるが、設計やデザイン等は組合の意向を尊重したいと考えている。



**藤 申一 議員**  
**部長制の成果と  
 評価について**

部長制の成果と評価について

質問

昨年の6月定例会の一般質問において、総務部、市民部、産業部の各部長に対して、仕事目標などについてを

伺ったが、市長として、その評価をどのように考えているか。

市長答弁

私にとって、市政を執行する中で、3部長は重要な役職である。市政運営会議や部課長会議などの中で相談や、意見

**健康づくり、  
 健康運動教室について**

質問

市内各地区で市が取り組んでいる健康運動教室や、運動指導員の育成などの状況について伺う。

また、市民主催の多様な健康づくり活動の普及のため、支援制度を設けてはどうか。

市長答弁

現在の健康運動教室は、運動習慣の定着を目的に「地区

運動教室」と「健康体運動教室」を実施している。また、地区運動推進員は、地区運動教室における運動指導と健康づくりの普及・啓発を担っており、今後も養成していく。

市民主催の活動については、事業助成のような支援制度は特に考えていないが、教室運営の助言や情報発信など側面の支援を行っていく。

《その他質問項目》  
 ・大糸線の観光利用推進について



本会議一般質問のようす